

町

体育協会・スポーツ少年団合同表彰式
平成29年度にスポーツで活躍された皆さんを表彰

※敬称略



金山町体育協会表彰者

▼功労賞

阿部武志(十日町・金山町ターゲ
ット・バードゴルフ協会)※平成
29年8月20日ご逝去

▼殊勲賞(団体)

金山中学校スキー部(柴田優也・
沼澤秀・岸益幹・星川心之介・松
田悠真・伊藤竜守・星川怜桜・佐
藤礼菜・高橋美里・丹美空・須賀
天音・三上葵音)

▼殊勲賞(個人)

柴田優也(稲沢・金山中) 星川心
之介(稲沢・同) 丹美空(橋台・同)
須賀天音(山崎・同) 高橋佳奈子
(安沢・新庄南高金山校) 須賀愛
依(山崎・新庄北高) 岸桃加(片
貝・同) 高橋大地(山崎・北村山
高) 正野貴大(下野明・神町自衛
隊SC) 樋渡文(上台・Mint)
半田奈菜(上台・同) 小野小晴(山
崎・同) 樋渡朱音(三枝・同)

金山町スポーツ少年団表彰者

▼功労賞

加藤明(安沢・明安スキースポ少)
星川沙織(安沢・同)

▼殊勲賞(団体)

有屋スキースポーツ少年団(小沼
我央・三上悠人・井上空・渡部
凜・小沼永輝・星川夢之介) 明安
スキースポーツ少年団(星川優
月・佐藤菜々美・小向倅愛・梁瀬
葵・正野瑠奈・佐藤妃菜)

▼殊勲賞(個人)

松田陽菜乃(内町・金山スポ少)
柿崎仁(七日町・同) 小沼我央(柳
原・有屋スキースポ少) 渡部凜(鮭
川村・同) 小沼永輝(下向・同)
大場琉衣(松ノ木・明安スキー
スポ少) 星川優月(安沢・同) 佐藤
菜々美(安沢・同) 丹航介(橋台・
同) 小向倅愛(橋台・同) 正野瑠
奈(下野明・同) 梁瀬葵(下野明・
同) 佐藤妃菜(安沢・同)



1_体育協会表彰者の皆さん 2_スポーツ少年団表
彰者の皆さん 3_受賞者
を代表してあいさつされた
樋渡文さん。全日本6人制
バレーボールクラブカップ
男女選手権大会山形県予選
会での優勝を受け、町体育
協会からの表彰となった

落

花生の新産地を目指して
産・学・官で地域農業振興協定を締結



4月17日、金山町・(株)でん六
・山形大学東北創生研究所の三
者が地域農業振興協定を締結し
ました。

地域農業が大きな転換期を迎
える中、次世代の農業構築に取
り組む必要があると考えた東北
創生研究所が目をつけたのは
落花生。2年前から真室川町で
試験栽培を行ってきました。
「落花生はあまり手間がかから
ない作物。病害虫にも強く、豪

雪地帯でも十分に栽培できるこ
とがわかった」と担当者は話し
ます。

町では農業者の皆さんと協力
しながら、落花生の新たな生産
地の構築を目指します。種子代
や堆肥代など生産にかかる費用
を一部助成しながら、今後6年
をかけ生産体制を確立していき
ます。今年度はまず、0・5ha
に作付け。10月には一年目の収
穫を迎える予定です。

また、生産された落花生は(株)
でん六で新たな商品開発に取り
組まれる予定。鈴木隆一社長は
「国内産の原材料を使用するの
は初めて。金山産という付加価
値を生かすような、素材の美味
しさを訴求する商品を開発した
い」と今後の展開について話し
ていました。

三者の特性を活かした地域農
業を展開し、地域活性化に取り
組むことが本協定の目的。農業
者の皆さんの熱意を形にできる
ような体制を整え、落花生の産
地化に取り組んでいきます。

県

選挙管理委員会表彰
栗田幹子さんが受賞



昨年10月の第48回衆議院議員総
選挙において、投票率の向上等に
貢献された功績により、町選挙管
理委員会委員の栗田幹子さん(小
湊)が県選挙管理委員会表彰を受
賞されました。

栗田委員は平成19年に委員に選
任され、現在は3期目。昨年の衆
院選では、適正円滑な管理執行に
努めることともに、選挙制度の周知
や投票者の利便性向上などによ
り、当町は県内で最も高い投票率
(78・44%)となりました。

育

英資金へ10万円
星川昭男さんが町へ寄附



有限会社星川建築の代表取締役で
ある星川昭男さん(十日町)から
「育英資金に役立ててほしい」と
町へ10万円の寄附をいただきました。

寄附金は、4月3日に来庁され
た星川さんから鈴木町長へ手渡し
されました。星川さんからは平成
5年以降毎年、累計で260万円の
ご寄附をいただいております。
金山の子どもたちのために有効に
活用させていただきます。ありが
とうございました。

転

入教職員歓迎会を開催
20名が新たに町内各校の教職員に

今年度、町内各小・中学校に赴任された教職員の皆さんへの辞令交付が4月2日、役場町民ホールで行われました。続いて転入教職員歓迎会を開催。町校長会を代表して、阿部眞美明安小校長が「オンラインの町づくりを進める金山町。各学校や学級においてもオンラインワンを目指して、活躍してほしい」と歓迎のあいさつをされました。



今年度、町の各学校に赴任された教職員は次の方々（敬称略）。なお児童・生徒数は、金山小188名、明安小33名、有屋小33名、金山中152名です。



金山小学校教頭
西田 浩

- ▼金山小学校 西田浩（教頭）
- 長倉梓（事務員）▼明安小学校 金山房子（教諭）小林茂幸（教諭）
- 滝田佳子（養護教諭）星川 栗璃（講師）▼有屋小学校 石川美保（教諭）角屋悦子（主事）
- ▼金山中学校 武山史哉（教諭）小野香名子（教諭）小野美千子（養護教諭）新開法子（講師）
- 丹知記（講師）廣野里栄（特別支援員）田口順子（中高連携特別支援員）▼新庄南高等学校 金山校 高橋美和子（教諭）佐藤順子（教諭）渡部定子（特別支援員）小松秀弘（主任主査）齋藤春美（学校技能員）

集

落支援員として石川圭介さん着任
西郷地域振興のために活動を

4月から西郷地域の集落支援員として、石川圭介さんが着任されました。町と情報を共有しながら、地域の振興のために活動していただきます。

石川さんは岩手県奥州市出身の35歳。町を訪れた際、情緒深さを感じる景観や町中を流れる美しい水に魅せられたと話します。集落支援員に応募したきっかけは「安心感」。「特に夕暮れ時の田園風景は、まるで故郷に帰ったような懐かしさを感じた」と話し、第二の故郷での決意を新たにしています。

実は、石川さんは「でこぼん2」というフォークデュオのメンバー。同じく集落支援員として活動している柴田学さんの相手として、町内で何度もライブ活動をされています。今後も音楽活動は継続されるそう。4月30日にマルコの蔵で開催されたミニライブでは、早速会場を盛り上げていました。でこぼん2としての活動は、地域の振興にも一役買いそうです。



町の魅力を発信するような活動もしていきたいと熱意いっぱい。具体的には「かねやMAP」と称したサイクリングマップの制作です。「町の皆さんに歴史や風土、伝統などをインタビュしながら、形にしていきたい」と構想を練ります。そのほか、各地域の様々なイベントにも参加したいという石川さん。ぜひ声をかけてみてください。

精

鋭16名が入団
町消防団員に辞令交付



4月3日、町消防団の辞令交付式が執り行われ、柿崎久芳団長から16名の新入団員に辞令が交付されました。柴田龍一さん（入有屋）は「規則や命令を遵守し、良心に従って忠実に消防の職務を遂行する」と新入団員を代表して宣誓。4月29日に行われた春季消防演習では、今後の活躍が期待される初々しくも勇ましい行進が披露され、新入団員の消防団活動が本格的にスタートしました。

新

たに会田稔夫副町長が就任
「住みよい地域づくりを」



今年度から新たに町の副町長として、会田稔夫氏が就任されました。会田副町長は昭和51年に県職員となり、平成12年から3年間は当町助役、その後は県庄内総合支庁長などを歴任。再び町政に携わることとなり「協力し合う町民性と美しい街並みを生かし、住みよい地域づくりを進めていきたい」と決意を述べられました。任期は4年です。よろしく願います。

町

新規採用職員の紹介
山形県からの人事交流を含めた5名が入庁



堀 美玖（下野明）
教学課
生涯学習・社会教育係

町民の皆様により良い暮らしを提供するため、先輩職員の方々とともに尽力します。



柴田 龍一（入有屋）
総務課
総務係

真面目に、そして楽しく仕事ができるように、頑張りたいと思います。



柴田 魁星（羽場）
町民税務課
くらし安全係

町民の皆様により良いくらしを築いていくよう、日々頑張ります。



柴田 郁美（入有屋）
総務課
総務係

皆様の信頼を得られるよう、学ぶことを忘れずに何事も丁寧



沢井 隼人（県との人事交流）
健康福祉課
医療介護係（係長）

医療介護分野には初めて携わりますが、皆様のお役に立てるように頑張ります。